

## 第16回 旭川流域連絡協議会（幹事会）議事録

日 時：平成17年2月24日（木）14：00～15：30

場 所：落合町 ハイランドおちあい 研修室

参加者：岡山市、吉井町、御津町、建部町、吉備中央町、久米南町、中央町、旭町、落合町、北房町、久世町、勝山町、富村、美甘村、新庄村、岡山県土木部河川課、岡山県土木部河川開発課、建部建設事務所、国土交通省岡山河川事務所

開会挨拶 岡山河川事務所 宮崎副所長

皆さん本日はお忙しい中ご苦労様です。今年度は、今までになく台風が来襲し、台風16号、18号により河口部では高潮被害を受け、21号、23号では広戸風の発生により山林が非常にあれた状態となりました。今後河川においても影響がでる可能性があり、岡山県においても治山治水について危惧しなくてはならない状況もありますので、皆様の力をお借りしたいと考えております。

この全国的な被害をうけて、財政的に難しいところも面もあり、現在取り組みを行っている地域コミュニティ防災や情報伝達の方法見直しなどについても、行政の再編の中で、協議会の運営も含めてどのように取り組んでいくかについてご提案させていただきます。

皆様のご意見をいただき、次の協議会につなげていきたいと考えておりますので、よろしくお願いたします。

### 打合せ事項

配付資料の議事次第に基づき、以下の事項について打合せを行った。

#### 1) 平成16年度活動報告

- ・ 地域コミュニティによる防災体制の構築について、平成16年度のモデル地域コミュニティとの取り組みを報告。
- ・ 旭川流域交流シンポジウム（2月6日 建部町文化センター）について報告。

#### 2) 平成16年度決算報告（案）

- ・ 平成16年度決算報告（案）について事務局から説明を行い、了承。
- ・ 「資料添付の個々の領収書は、監査を受ければ必要ないのでは」との意見があり、今後決算報告については、監査資料のみを添付することで了承。

#### 3) 平成17年度活動予定

- ・ 旭川流域ネットワークとの共催行事への協力、旭川水防災シンポジウム、地域防災体制構築の取り組みを含めた活動計画について説明し、了承。

#### 4) 平成17年度予算（案）

- ・ 3) 平成17年度活動予定に基づく予算案を説明し、了承。

#### 5) 平成17年度以降の協議会運営について

- ・ 今後の協議会体制については、合併後も体制の変動が大きいと思われるため、新年度に合併後の自治体本庁に支所・支局を加えた形で幹事会を開催し、改めて協議を行うこととする。
- ・ 協議会担当一覧（案）及び規約（案）等は、確定したところについては、本会開催まで

に組織名称及び役職名の確認の上修正を行うこと。

- ・ なお、赤磐市については、吉井町、赤坂町は旭川の支川砂川の流域であり、影響が少ないこと、吉井川本川の流域にかかることから、吉井川流域連絡協議会への参加を行うため、旭川流域連絡協議会へは本庁のみの対応としたい旨の説明があり、今後調整を行うことです承。
- ・ 協議会役員の改選については、現役員と相談し、自治体首長の決定の後、調整を行うこととする。
- ・ 旭川流域連絡協議会の部会として災害情報連絡部会の設置することについて了承。
- ・ 平成18年度以降の負担金について事務局案を説明し、今後事務局案をベースに協議していくことです承。

#### 6) 防災に関する取り組み紹介

- ・ 今年度の台風等による甚大な被害をうけての国土交通省全体、中国地方整備局及び、岡山河川事務所の取り組みについて、記者発表により説明。

#### 閉会挨拶 岡山県河川課 和田総括主査(松尾副参事代理)

本来の幹事であります松尾副参事が人事異動のため、代理で出席させていただきました。閉会にあたりまして一言ご挨拶をさせていただきます。

平成16年は台風が10個も上陸するなどの異常気象で、岡山県でも大変な災害を受けましたが復旧工事でも本格的に動き出します。皆様方には非常に大変なことと思いますが、一日も早い復旧が実現できますように、ご尽力をお願いします。

国や県は、災害の未然防止のため河川改修等を行っていますが、昨今の財政難で、ハードの改修がなかなか進みませんので、どうしても水防等のソフト対策に頼らざるを得ないのが現状でございます。その際、この協議会でも検討しておりますコミュニティ防災の取り組みがひとつの参考事例となって、よりよい自主防災組織が県下に広がっていくことを念願しております。

また、国の方で水防法改正の動きがございます。雨量や水位の情報の一般市民への提供を積極的に行ったり、洪水ハザードマップをどんどんつくって行って、住民が自主避難できるような判断材料を積極的に行政から提供していくことを目指しています。

この春には、市町村合併や県の振興局の再編など行政枠組みに大きな変更がございますが、防災については、非常に大きなテーマで国、県、市町村、一般市民が連携してあたっていく必要があると思っておりますので、今後とも皆様のご協力をよろしく願いいたします。

本日はどうもありがとうございました。

(以上)